〇「農村キャンプ」を第一次産業者である畜産事業者から始め、キャンプでの宿泊に地元食BBQ+体験をセット

- ○竹害が広がる里山から竹を伐採し、バンブーハウスを作り、環境への意識向上と、滞在・宿泊拠点として整備
- OSDGs(宗像では常若)の視点で地域循環型農業、持続可能な観光プログラムを創出し、ワーケーションとして利用

## 福岡県宗像市

【採 択 年 度】 令和3年度

【事業実施期間】 令和3~4年度



世界遺産 宗像大社



・道の駅 むなかた

## 【実施体制】 宗像常若ツーリス、ム推進協議会 (事業実施主体) 中心的な役割 宿泊 体験•交流 食事 その他 部門 部門 部門 を担う団体 ・すすき牧場・正助ふるさと村・宗像国際環境 (事務局) グローバル・すすき牧場 会議実行委員会 すすき牧場 アリーナ Backbone •一般社団法人 正助ふるさ ムボケズド九州 ・農村キャンプ すすき牧場

## 【特徴的な取組】

- 1. 農村キャンプ×ガストロノミーツーリズムによるコロナ下の新たな農 泊スタイルの確立
- 2. パンブーハウス×宗像連携企業とのワーケーション及びブレージャー
- 3. 森里川海連携による環境保全型農業(海藻及び竹利用等)体験、 4 SNS利用による情報発信



すすき牧場での農村キャンプ

各種体験+食材提供

## 【取組内容】

- 〇農村キャンプ×ガストロノミーツーリズム 初年度は4回のフィールドワーク 2回モニタリング 2年目は2回のフィールドワーク 1回モニタリング のち実走
- ○バンブーハウスプロジェクト×ワーケーション、プレージャー 初年度は専門家招へいにて、コンセプトワーク、設計、1棟組み立て 2年度も専門家招へいにて、地元ワーキンググループ構築、1棟組み立て
- OSDGs (宗像での常若) 視点による環境保全型農業・持続可能な観光 初年度はコンセプト、企画立案、竹山伐採 2年目は 実践



インバウン	ド対応状況	(害・	441字)
コンハンノ	1 '71/1017/1016	( <b>p</b> .	_ ブリルい /

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュ レス	外国語 HP	外国語 案内表示	外国語 ネット予約
	/		A PA	1111	AD











